

能登半島地震における姉妹都市羽咋市への支援  
問い合わせ 秘書課 ☎2208・下水道課 ☎2327



## 羽咋市の被害状況

### 道路被害



### 液状化被害 (大川町)



### 上下水道管被害



上記の被害以外に河川や橋梁、文化財、公共施設にも多くの被害が出ています。また、被災家屋に対して、罹災証明書の発行などの対応なども行っています。

出典：羽咋市の被害状況(羽咋市ホームページ)



## 羽咋市への災害支援

### 給水支援



1月2日に藤岡市防災公園に備蓄していた飲料水2万8,800本を羽咋市へ送り、その後、1月5日から給水車2台で給水支援に向かいました。受水槽のある病院や福祉施設への給水、公民館や学校での給水袋の作成と配布を行いました。

### 災害ごみ受け入れ支援



災害によって発生した災害ごみの受け入れを行うに当たり、羽咋市から応援の要請を受けて、1月15日～3月17日の期間で延べ51人の職員が災害ごみ受け入れ業務に従事しました。1組4人体制、5日間の交代制で行われました。

### 災害派遣



下水道への被害が大きく、羽咋市職員のみで対応する事が難しかったため、羽咋市は下水道技師2人の派遣要望を行いました。現在は、藤岡市から1人の技師が羽咋市地域整備課へ派遣され、復旧に関する業務を行っています。

## 復興へ向けて皆さんの力が必要です

藤岡市役所では、令和7年12月26日(金)まで令和6年能登半島地震災害義援金の受け付けを行っており、市役所本庁舎・福祉課・鬼石総合支所・総合学習センターに募金箱を設置しています。

義援金の詳細については右記の2次元コードを読み取って確認してください。皆さまの温かい支援をよろしくお願いいたします。



藤岡市  
ホームページ

## 羽咋市ってどんなところ？

石川県羽咋市は、日本海に突出する能登半島の付け根あたりに位置し、砂浜を車で走ることのできる千里浜なぎさドライブウェイが有名な観光地です。

羽咋市  
Hakui City

面積は81.85km<sup>2</sup>で人口は2万人弱、上水道の管路延長は26万1,447m、下水道の管路延長が17万5,434mと、藤岡市と比較すると少しコンパクトな自治体となっています。

藤岡市と羽咋市には、互いに有名な相撲辻があることから、昭和61年3月から姉妹都市提携を結んでいます。

令和6年1月1日に発生した能登半島地震。最大震度7の大きな揺れによる家屋などの倒壊、津波や火災などの複合的災害により、甚大な被害をもたらした。1年が経過した今もなお、避難生活を強いられている人もいます。

道管の復旧支援に現在も当たっている災害派遣職員の声を紹介します。今後、いつ・どこで発生するかわからない自然災害。その度に地域や自治体という垣根を越え、全力で支援に当たっている人々がいます。こうした支援の輪を今後もつないでいき、これからの私たちができることについて考えていきましょう。